

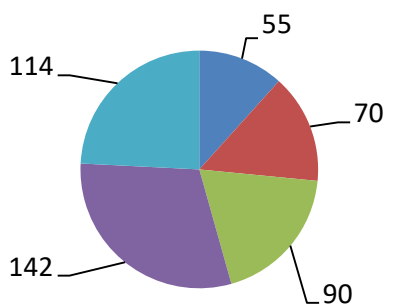
卒業生追跡調査の結果報告(2017年度)

島根大学では、2016年より、卒業生の皆様方を対象に、大学での経験や現在の島根大学等への評価をお伺いするアンケートを始めました。

2年目となる今回は、473名の方から返信をいただき、母校への期待を感じたところです。今回、アンケート調査の結果を報告いたします。

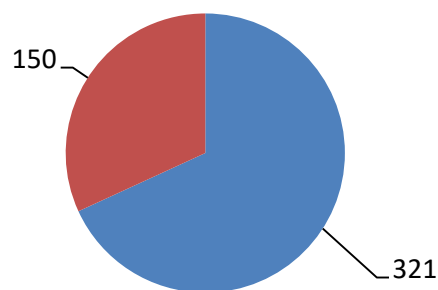
プロフィールと現在の生活・仕事

1. 年齢



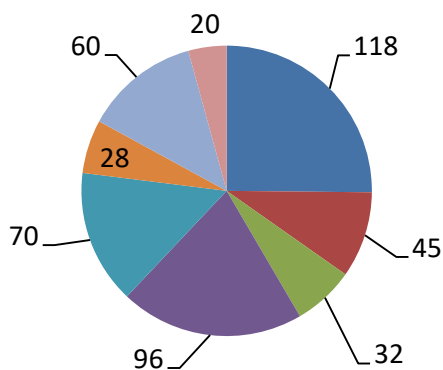
■ 20歳代 ■ 30歳代 ■ 40歳代
■ 50歳代 ■ 60歳以上

2. 性別



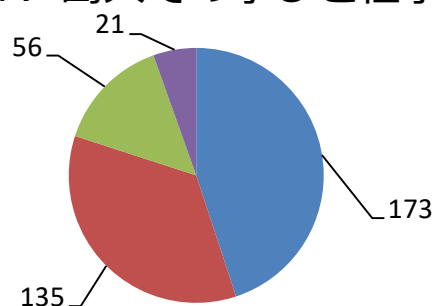
■ 男 ■ 女

3. 卒業生の出身学部



■ 文理学部 ■ 理学部
■ 農学部 ■ 法文学部
■ 教育学部 ■ 医学部
■ 総合理工学部 ■ 生物資源科学部

4. 島大での学びと仕事

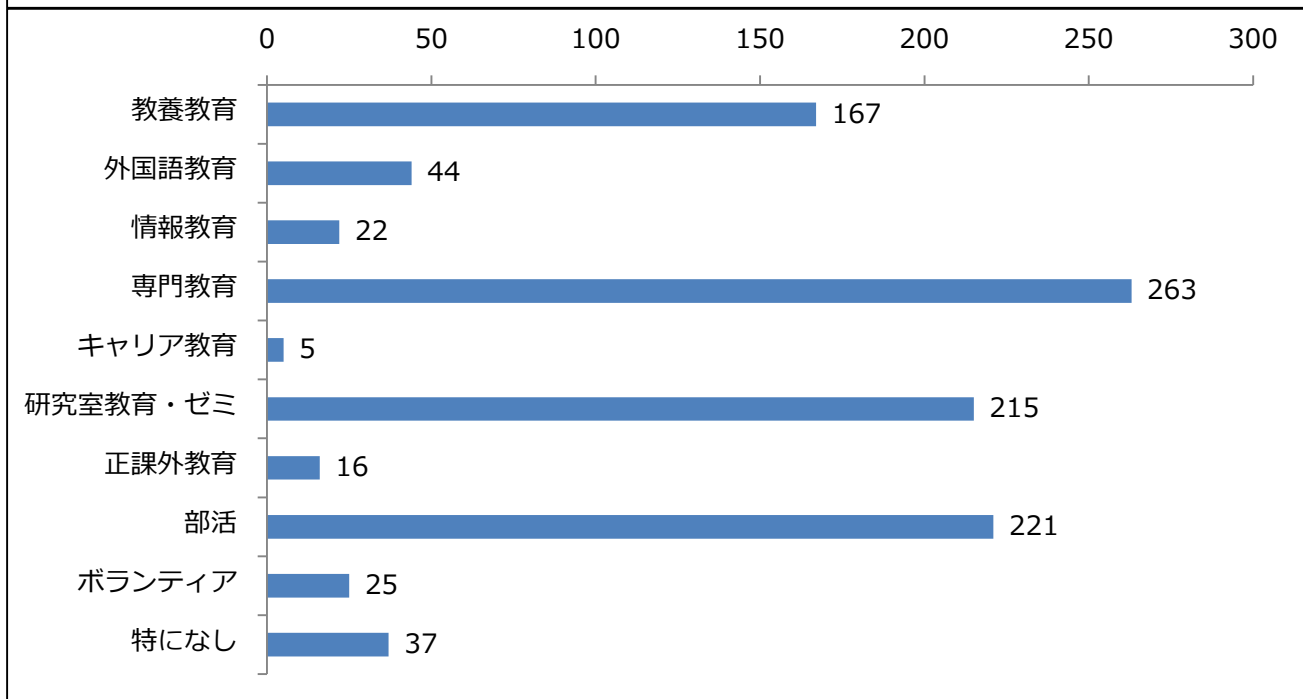


■ 役に立っている ■ どちらかという役に立っている
■ どちらかという役にたっていない ■ 役にたっていない

→全ての学部からの回答を得ました。

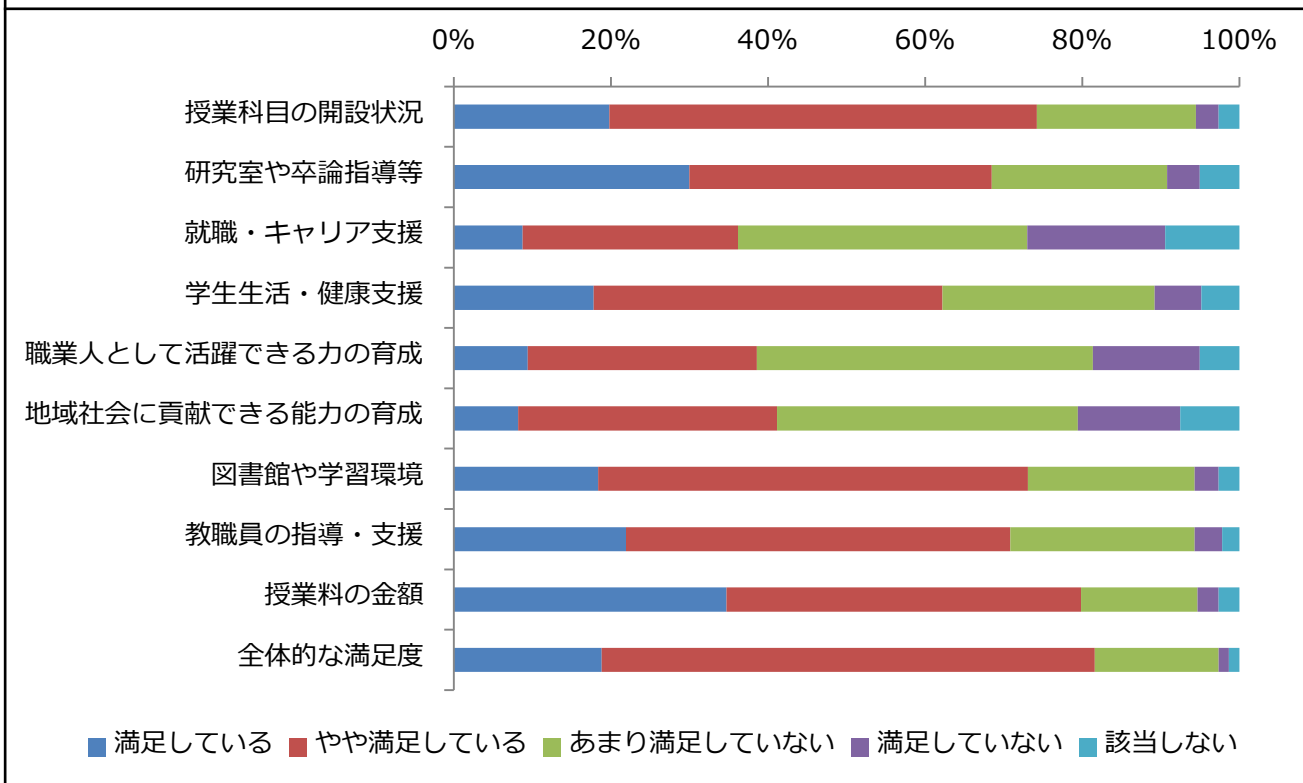
→およそ8割の卒業生は島根大学での学びが仕事に役立っていると認識しています。

5. 有益であると感じた島根大学での学び



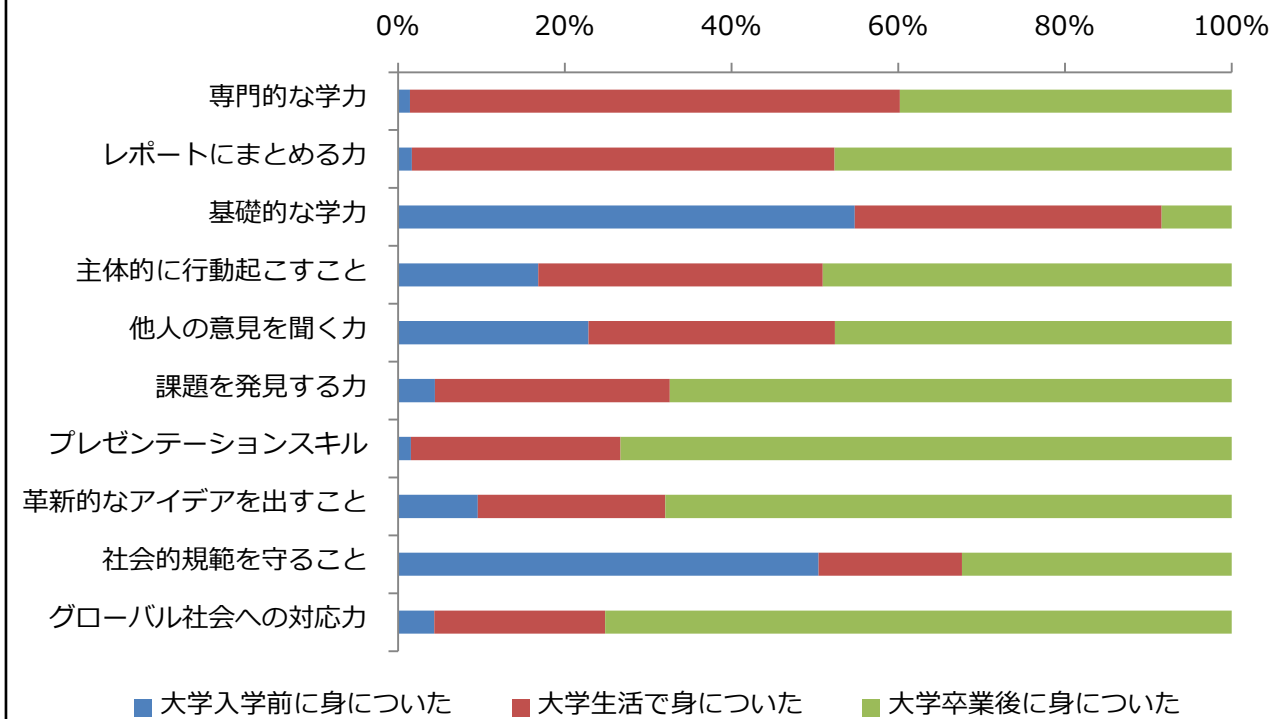
→島根大学の学びについて、正課教育では専門教育や研究室教育が、正課外教育では部活動が有益であったと認識しています。

6. 島根大学在籍時の満足度



→島根大学在籍時の満足度は総じて高いようです。島根大学は、学習の場として高く評価をされているようです。

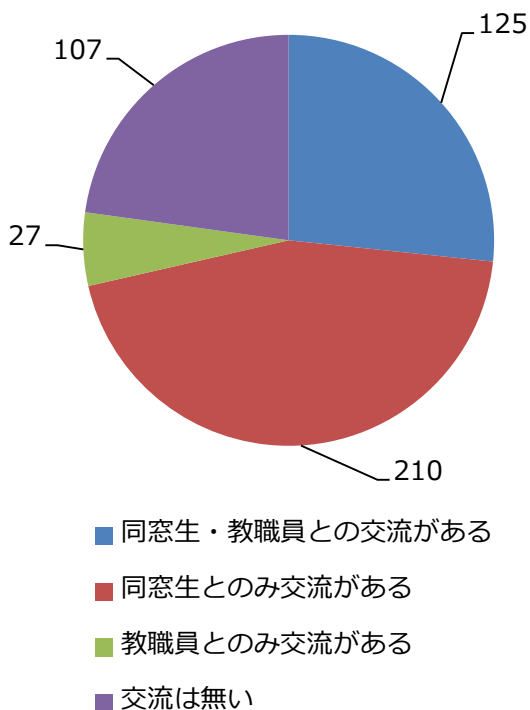
7. 島根大学で身に付けた力



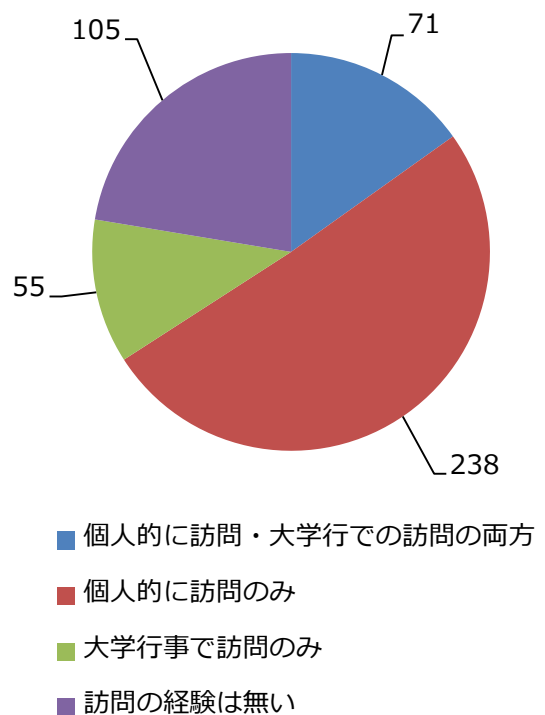
→島根大時代に身に付けた力としては、「専門的な学力」や「レポートにまとめる力」が高く評価されています。

8. 島根大学との交流

教職員・同窓生との交流

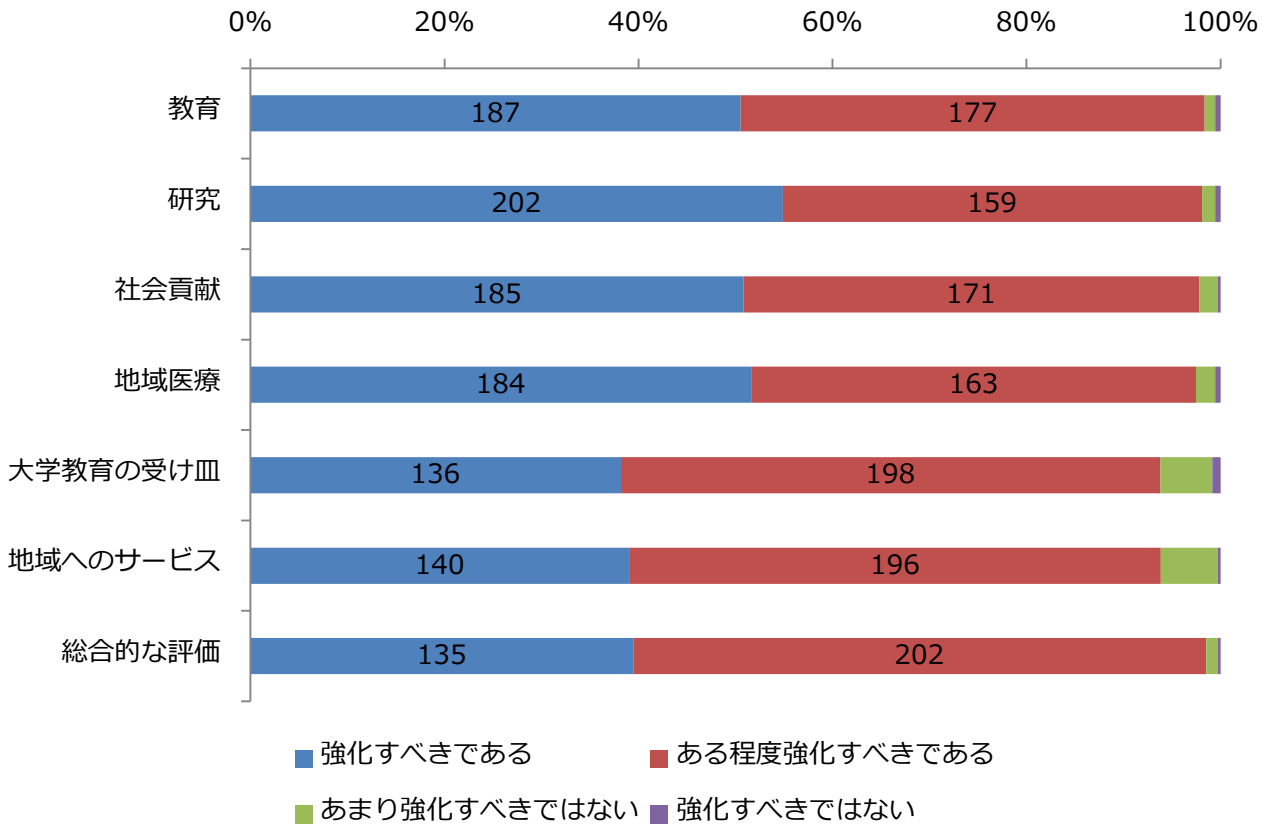


島根大学への訪問



→多くの人が、島根大学時代の人間関係を維持しており、かつ島根大学へ訪問しています。

9. 島根大学に対する期待



→全ての項目において強化すべきとの声をいただきました。教育・研究の拠点だけでなく、地域医療や社会貢献を通して等、様々な形での貢献が期待されています。島根大学への強い期待が感じられます。